清水寺森貫主が善光寺を訪問

清水寺貫主森清範大僧正猊下が九月九日、福島県長昌院田中覚禅老師とともに善光寺を訪問されました。善光寺に到着された森猊下はまず、先代黒田老師の遺影の前で深く合掌された後、応接室で倫子夫人、博志住職、東郷敏氏らとともに、「成寿」をご覧になりながら清水寺の瑩山禅師顕彰碑を建立のときのようすや、在りし日の老師を偲びながら、ひととき歓談をされました。

応接室で過ごされた後、一同で善光寺をご案内し、森猊下はとくに善光寺にあるさまざまな美術品に関心を持たれたようでした。約一時間ほどの短い時間ではありましたが、森猊下も善光寺も黒田老師の在りし日の姿にゆっくりと触れることのできた時間でした。

ニュース・アラカルト